

2023年度 大学院経営管理教育部（専門職学位課程）

入学試験問題（一般選抜）

【会 計 学】

第1問

---

国際会計について、以下の設問全てに答えなさい。

- （1） 日本における会計基準の国際的統合について、下記の語句をすべて用いて説明しなさい。

コンバージェンス 米国基準 国際財務報告基準(IFRS) 修正国際基準(JMIS)

- （2） 研究開発費の会計処理について、日本の会計基準とIFRSにおける相違点を説明しなさい。

- （3） 2022年6月末時点で、日本におけるIFRS適用企業は、社数ベースでは約250社であるものの、時価総額ベースでは東証上場企業全体（約3,800社）の40%を上回っている。これはなぜだと考えられるか。日本企業にとっての、IFRSを適用することのコストとベネフィット双方の観点から考察しなさい。

2023年度 大学院経営管理教育部（専門職学位課程）

入学試験問題（一般選抜）

【会 計 学】

第2問

---

品質コストマネジメントについて、以下の設問に答えなさい。

- （1）品質コストマネジメントにおける PAF アプローチについて、下記の用語をすべて用い、品質コストの分類に言及して説明しなさい。用語は初出時に下線を引くこと。

最適品質水準 予防 評価 失敗 相互依存関係

- （2）品質コストの経済性に関する古典的モデルについて、品質コストの発生態様（behavior）に言及して説明しなさい。

- （3）品質コストの経済性に関する TQM モデルについて、品質コストの発生態様（behavior）に言及して説明しなさい。